

うみ・ひと・くらしシンポジウム 2017 in 和歌山 いかに若い人を呼び込むか

うみ・ひと・くらしフォーラムと東京水産振興会は、浜での取り組みの実践者たちが一堂に会して情報や意見を交換し合う場として各地でシンポジウムを開催してきました。

これまで多くの漁村女性たちが、今の漁業や生活、地域を何とかしたい、より良くしたい、持続させたい、と様々な取り組みを展開させてきました。しかし、今、多くの漁村女性グループも若い世代を呼び込めず、後継者問題に直面しています。

そこで、みんなで集まり、自分たちの経験や思い、発想、情報、意見。何でもいいからシェアしませんか。

今回の開催場所は和歌山市です。



うみ・ひと・くらしシンポジウム 2016 in 静岡



うみ・ひと・くらしシンポジウム 2017 in 和歌山のご案内

日時： 2017年 9月 2日(土) 12:00～17:30
※ 終了後、懇親会を予定(18時～20時)
9月 3日(日) 9:30～13:00

場所： 国立大学法人 和歌山大学観光学部 (〒640-8510 和歌山市栄谷930番地)
主催： うみ・ひと・くらしフォーラム
共催： 一般財団法人 東京水産振興会、和歌山大学食農総合研究所

♥ 託児室を設置します！ お気軽にご利用ください！
(詳細は5ページをご覧ください)
ぜひ、あなたの周りの若い方(男女問わず)をお誘いください！
ご夫婦や親子などでのご参加も大歓迎！

- ◎ シンポジウムに関するお問い合わせ先
一般財団法人 東京水産振興会 (振興部 松田・西本)
電話：03-3533-8111 FAX：03-3533-8116
メールアドレス：tkyfish@blue.ocn.ne.jp
- ◎ 託児室に関するお問い合わせ先
和歌山大学食農総合研究所 (岸上)
電話：073-457-7244 FAX：073-457-7133
メールアドレス：mkishi@center.wakayama-u.ac.jp

プログラム（予定）

9月2日（土）

- 11：30～12：00 受付（和歌山大学観光学部）
12：00～12：15 シンポジウムの流れ説明会
12：15～14：00 試食会

自分たちの商品について皆の意見を聞いてみたい方、これから販売していこうと考えている商品、自分たちの商品の新しい食べ方の提案など、試食会に商品を提供してみませんか？（調理室では商品を切ったり、盛り付けたり等の簡単な作業しかできませんが、この機会にぜひご提供ください！）

- 14：00～14：30 休憩
14：30～14：45 挨拶
14：45～14：55 開催趣旨説明
14：55～15：35 事例報告

中本京子氏（和歌山県田辺市）：昨年のうみ・ひと・くらしシンポジウム in 静岡で「私、食堂をはじめたいと思います！」と述べてから、本当に湊浦漁協食堂をオープンさせました。食堂オープンまでの道のり、現状や工夫などをお話いただきます。

藪江津子氏（和歌山県和歌山市）：翌日の視察先である「やぶ新」を切り盛りしています。どういう体制づくりでされているのか、家族の役割分担や意思決定の仕方、ご自身の意見を通すコツなどを伺います。

下野尚登氏（^{こししま}鹿児島県甑島）：時には思いやアイデアが異なってしまう地域の高齢者と若者。彼らをうまくつなぎながら、リーダーとして加工品づくりをはじめとした集落活動に取り組んでいます。どうやって高齢者と若者をつないでいるのでしょうか。そのあたりのポイントを伺います。

その他、和歌山県内外で活動している方や、若手女子の視点で女性の活動と地域や行政をつないでいる方などに事例報告をしていただく予定です。

- 15：35～15：45 休憩
15：45～17：30 みんなでトーク（パネルディスカッション）

事例報告をしてくれた方々と会場の皆さんで思う存分語り合いましょう！

- 18：00～20：00 懇親会

シンポジウム終了後、懇親会（会費制・お一人様4,000円程度）を予定しています。和歌山の各種の美味しい梅酒などをお楽しみいただけますよ！

9月3日（日）

- 09：30～13：00 「やぶ新」視察（定員30名まで）

「やぶ新」は、和歌山市和歌浦で漁業、シラス加工・販売、地曳網体験、観光遊覧船等、色々活動している経営体です。横田邦雄さん（37歳）は、娘婿として「やぶ新」に新規参入。横田さんに「やぶ新」やご自身の取り組みのご紹介、若手としての思いやアイデアをお話いただくほか、シラス加工場見学を行います。その後は、シラス丼とシラスのかき揚げ（実費）をいただきます。同時に開催されている和歌浦漁港朝市「おとっとと広場」も自由見学できます。

会場と交通の関係上、定員は先着30名です。お申込みはお早めに！ 集合場所についてはお申込みの方に、別途お知らせいたします。



やぶ新 横田邦雄さん

○うみ・ひと・くらしフォーラムについて

“うみ・ひと・くらしフォーラム”は、様々な立場から海に関わる女性を中心に、漁村の今とこれからを考える任意組織です。各種漁村調査やシンポジウム開催などの活動を通し、情報提供やネットワーク形成など、現場での疑問や問題点の解決のお手伝いをしています。

メンバー： 関いずみ（東海大学）、三木奈都子（中央水産研究所）、副島久実（水産大学校）

○東京水産振興会について

一般財団法人東京水産振興会は、全国の漁村、特に女性活動の活性化が重要であるという認識のもと、漁村女性グループを対象としたシンポジウムをうみ・ひと・くらしフォーラムと共同開催するなど、連携した活動を行っています。

一般財団法人東京水産振興会

〒104-0055 東京都中央区豊海町5-1 豊海センタービル7階

ホームページ：<http://www.suisan-shinkou.or.jp/>

うみ・ひと・くらしシンポジウム 2017 in 和歌山 会場案内

▷ 受付・会場は、和歌山大学観光学部棟です。

バス停（①本部共通棟）から階段を登って、左手に進むと会場（②観光学部棟）です。（和歌山大学キャンパスマップ4ページ参照）

■ 主要駅からのアクセス

主要駅から「和歌山大学」バス停までの経路です。

○南海なんば駅から

①南海本線の急行・特急で「和歌山大学前駅」まで約60分

②「和歌山大学前駅」から和歌山バス「和歌山大学・JR和歌山駅行き」で約5分

*東口ターミナル2番のりばから、「11:00、11:20、11:43」のバスにご乗車ください。

○JR新大阪駅、JR天王寺駅から

①JR線特急くろしお（乗車券と別途特急券必要）で「和歌山駅」まで約60分

もしくは、在来線の普通で「JR大阪駅」へ、「JR大阪駅」から阪和線紀州路快速（乗車券のみ）で「和歌山駅」まで約90分

②「和歌山駅」から和歌山バス「和歌山大学行き」で約30分

*4番のりばから、「10:35、10:55、11:15、11:35」のバスにご乗車ください。

○関西国際空港から

①南海関西空港線の普通で「泉佐野駅」へ、「泉佐野駅」で南海本線の急行・特急に乗り換え「和歌山大学前駅」まで約35分

②「和歌山大学前駅」から和歌山バス「和歌山大学・JR和歌山駅行き」で約5分

*東口ターミナル2番のりばから、「11:00、11:20、11:43」のバスにご乗車ください。

○伊丹空港から

①リムジンバスで「JR天王寺」まで約30分、もしくは、「南海なんば」まで約25分

②「JR天王寺」、「南海なんば」からは上記を参照

■ 大学内駐車場

無料で駐車できます。

うみ・ひと・くらしシンポジウム 2017 in 和歌山
会場、主な宿泊施設案内

▷ 受付・会場は、和歌山大学観光学部棟です。
バス停（① 本部共通棟）から階段を登って、左手に進むと会場（⑤ 観光学部棟）です。



■ 主な宿泊施設

○ JR 和歌山駅付近

- ・ シティinn和歌山 電話：073-423-2366
- ・ 和歌山アーバンホテル 電話：073-475-1088
- ・ コンフォートホテル和歌山 電話：073-426-8911
- ・ ホテルグランヴィア和歌山 電話：073-425-3333
- ・ 東横インJR和歌山駅東口 電話：073-476-1045
- ・ ドーミーインPREMIUM和歌山 電話：073-402-5489

○ 和歌山城付近（最寄駅；南海和歌山市駅 徒歩15分）

- ・ ダイワロイネットホテル和歌山 電話：073-435-0055
- ・ スマイルホテル和歌山 電話：073-432-0109

○ 南海和歌山市駅付近

- ・ ワカヤマ第1 / 第2 富士ホテル 電話：073-431-3351 / 073-431-3352

うみ・ひと・くらしシンポジウム 2017 in 和歌山
託児室案内

■ 託児室開設のお知らせ

託児室の利用を希望される方は、必ず以下の規定をご確認の上、事前にお申込みください。

1. 対象

シンポジウムにご参加の方で、事前にお申込みをされた方のお子様を対象とします。

2. 年齢・定員

原則として生後6か月以降から12歳までのお子様を対象とします。

定員は10名とさせていただきます、満員になり次第、締め切りとさせていただきます。

3. 開設時間

9月2日(土) 12:00~18:00 (開設時間内の途中預かり、退出は自由)

4. 開設場所

和歌山大学観光学部棟内(シンポジウム開催会場施設内)

5. 利用料金

託児料金は無料といたします。

6. お申込み方法

必ず、事前に「参加申込書」にてお申込みください。

*年齢と人数をお知らせください。

7. 持参物

当日は必要に応じて以下をご持参ください。

- 低年齢児：おしめ、おしりふき、着替え1~3セット(下着、シャツ、パンツ、靴下等)、おやつ、ミルク、離乳食
- 高年齢児：着替え(上下の服、下着、靴下など)、飲み物、おやつ
- 持参物に、おやつと離乳食がありますが、アレルギー予防の為に保育中はおやつをとることは致しておりません。やむを得ず、おやつなどをとる場合、軽食ができる部屋にて、保護者の元で口にして頂きます。
- ミルク、おやつ等の販売はしておりません。
- おもちゃ、ゲーム類は紛失や故障の原因となりますので、ご持参をお控えください。おもちゃ等は託児業者がご用意いたします。
- 持ち物には名前を記入してください。

8. 保 険

託児所委託業者は保険に加入しておりますが、万一事故が起きた場合は保険の適用範囲内での保障となる旨をご了承ください。また、「うみひとくらしシンポジウム」は、託児中の事故について責任を負わないことを申し添えます。

9. 託児室に関するお問い合わせ先

(1ページをご覧ください)

参加申込書

●参加申込書は、東京水産振興会宛に、**6月30日（金）**までに、ファックスまたは郵便でお送りください。

ファックス： 03-3533-8116

住所： 〒104-0055 東京都中央区豊海町5-1 豊海センタービル7階

※参加者全員のお名前をご記入いただき、シンポジウム及び懇親会などについて、参加される場合は○を、参加されない場合は×をお願いします。

参加者氏名	9/2 シンポ	試食会	懇親会	託児室			9/3 視察
				利用希望は○	お子様の人数	お子様の年齢	
①							
②							
③							
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							

所属漁協女性部名 または起業グループ名など	
代表者住所	〒
代表者電話（日中連絡のとれる電話番号をお願いします。）	
代表者ファックス	
託児室をお申込みの方の日中連絡のとれる電話番号	
メールアドレス	
試食会への試食提供（○をつけてください）	あり ・ なし
試食会への試食提供「あり」の場合は、予定の商品をお知らせください	

- 参加される漁協女性部・女性グループには、お申込み1グループあたり1名分の旅費を負担いたします。（公共交通機関を利用された場合の実費精算ならびに宿泊費6,000円までの精算となります。）
- 試食会の試食品は買い取りとなります。買い取り金額は1万円までとなります。試食品は、1人1口程度の大きさで70人分程度を想定してください。
- 試食会にご提供していただくグループには、別途ご案内を申し上げます。
- 懇親会の参加費はお一人当たり4,000円程度を予定しております。
- 9/3視察先への移動手段はこちらで手配します。また、昼食は実費（お一人500円）を頂戴いたします。